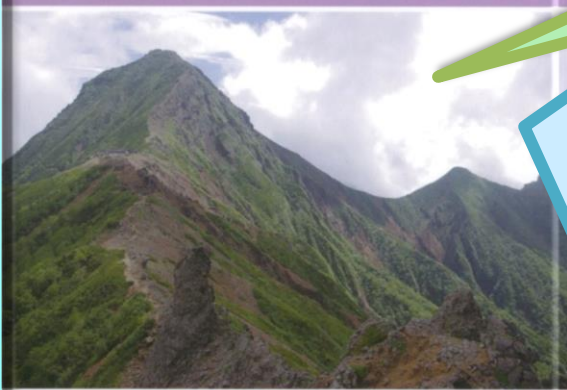


第10版

八ヶ岳



公益社団法人 諏訪教育会

写真

挿入されている写真は137枚。

ここがポイント

すべてオリジナルの写真です。第9版から、さらに写真もグレードアップ。八ヶ岳の豊かな自然を感じられます。

コース紹介

1泊2日の集団登山に利用されているコースを中心に、サブコースも紹介しています。

- ・ 桜平・天狗岳・硫黄岳コース
- ・ 硫黄岳～横岳～赤岳縦走コース
- ・ 西天狗, 黒百合平, 蓼科山, 双子池, 編笠山, 阿弥陀岳 ほか

ここがポイント

新たに、主峰赤岳へのコース、阿弥陀岳へのコースを紹介しています。蓼科山や北横岳、池巡り、編笠山など、日帰りで楽しめるコースも充実。遠足や個人のトレッキングなどでも、八ヶ岳を楽しむことができる内容になっています。

P48より「行者小屋から赤岳へは地藏尾根と文三郎道の2つのコースがある。地藏尾根のコースは、行者小屋の裏手の中山乗越への道の分岐から取り付く。初めは樹林帯の緩やかな道であるが、すぐに急な登りになる。」

八ヶ岳の自然

諏訪教育会の自然調査研究部の各委員会(気象・陸水・植物・動物・地学)の長年の研究成果と協力を得て、八ヶ岳の自然を紹介しています。

- ・地形、地質 ・湖沼と河川
- ・気象 ・植物 ・動物

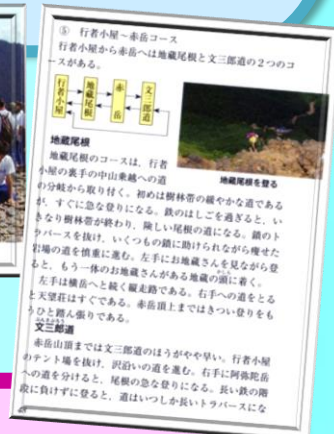
ここがポイント

各項目にコラムを設け、八ヶ岳の自然に触れるためのポイントをまとめました。八ヶ岳がどのような山か、どんな花が咲いているのかなど、登山の際にはぜひこの本を携帯し、関心をもって実際の景色等に目を向けてください。

P79より「(硫黄岳の)火口に見られる縞模様は、溶結凝灰岩(熱い火山灰が積み重なり、その熱で再び溶けてから冷え固まった凝灰岩)の地層である。」



硫黄岳山頂



⑤ 行者小屋～赤岳コース
行者小屋から赤岳へは地藏尾根と文三郎道の2つのコースがある。

地藏尾根

地藏尾根のコースは、行者小屋の裏手の中山乗越への道の分岐から取り付く。初めは樹林帯の緩やかな道であるが、すぐに急な登りになる。鉄のほしごを過ぎると、いきなり樹林帯が終わり、険しい尾根の道になる。鉄のトバースを掛け、いくつもの鎖に助けられながら瘦せた岩場の道を慎重に進む。左手にお地藏さんを見ながら登ると、もう一体のお地藏さんがある急激な面に着く。左手は横岳へと続く巖尾路である。右手への道をとると天笠岩はすぐである。赤岳道まではきつい登りをもつと麓へ降りてくる。

文三郎道

赤岳山頂までは文三郎道のほうがやや早い。行者小屋のトバースを掛け、沢渡の道を進む。右手に阿弥陀岳への道に分けると、尾根の急な登りになる。長い鉄のトバースに負けずに登ると、道はいつしか長いトバースになる。

登山のアドバイス

集団登山を中心に、登山の際の持ち物や基本的な知識などをまとめてあります。初めての登山の時はもちろん、大人になっても使える内容になっています。

- ・山と文学(八ヶ岳の伝説)
- ・登山のアドバイス
- ・登山用語の説明 ・宿泊施設一覧

ここがポイント

登山のアドバイスは、山小屋や山岳ガイドの方々にも目を通していただき、より現実に即した内容になっています。

防寒着や行動食・非常食などにも、現在の生活に合ったもの書き換えてあります。また、山小屋の水事情や、新しくなったトイレのことも付け加えてあります。

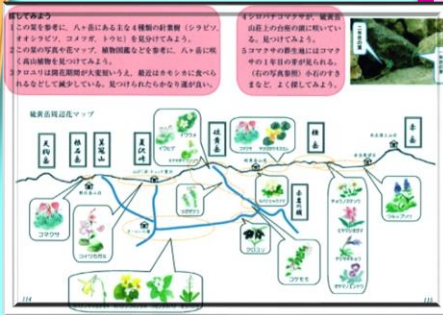
P132より「行動食・非常食は、氷砂糖、チーズ、サラミ、バランス栄養食品などが適しており、個人の嗜好に合ったものでよい。」



見つけてみよう

①硫黄岳の溶結凝灰岩

自然の力の大ささを感じてみよう。火口に見られる縞模様は、溶結凝灰岩(熱い火山灰が積み重なり、その熱で再び溶けてから冷え固まった凝灰岩)の地層である。縞模様には縞模様が見られるが、これは火山灰や溶岩が交互に重なり合っている。成層火山の断面を見ているのである。



見つけてみよう

この本を参考に、八ヶ岳にある主な4種類の自然観察(シラビソ、オオムラサキ、コマギレ、トウモロコシ)を見つけてみよう。この本の写真や花マップ、植物図鑑などを参考に、八ヶ岳に咲く高山植物を見つけよう。

山頂上付近の自然観察ポイント。山頂上付近の自然観察ポイント。山頂上付近の自然観察ポイント。山頂上付近の自然観察ポイント。

コンパクトなサイズの中に、八ヶ岳に関する情報が満載。山小屋の方々からも高い評価をいただいています。

1冊 250円 A6(はがき)サイズ
お問い合わせ 公益社団法人 諏訪教育会
0266-52-0213
(書店等での販売はしておりません)